



バイエル ホールディング
株式会社
広報本部

〒100-8268
東京都千代田区丸の内
1-6-5 丸の内北口ビル
TEL 03-6266-7255
www.bayer.co.jp

News Release

日本最大級の巨大寄付 BOX を設置

バイエルイノベーション寄付 BOX あなたの 100 円が未来の発明王を育てる

- 12月の寄付月間に合わせ、12月9日(水)から東京タワーにて

バイエルホールディング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:ハンスディーター・ハウスナー)は、日本のイノベーションに貢献するため、12月9日(水)～13日(日)の期間中、東京タワー内特設会場にて、イノベーション体感型イベント「バイエルイノベーション寄付 BOX あなたの100円が未来の発明王を育てる」を開催します。また、初日である12/9(水)14時からお披露目イベントを同展望台 club333 にて実施いたします。

「バイエルイノベーション寄付 BOX」は、全長3.6m、高さ2.1mの巨大募金箱。コインを入れると動き出すカラクリ仕掛けで、科学の進歩やバイエルの歩みとともに、エポックメイキングな発明、技術の歴史をたどりながら未来へのイノベーションをみんなの手で作っていくことが表現されています。大人から子どもまで誰もが楽しみながら、日本のイノベーション発展を支援することができる仕組みです。

バイエルイノベーション寄付 BOX

あなたの100円が未来の発明王を育てる 設置概要

-
- 日程 2015年12月9日(水)～13日(日)
 - 会場 東京タワー フットタウン 2F 特設会場
※9日(水)のみ東京タワー展望台 club333
〒105-0011 東京都港区芝公園4丁目2-8
-



バイエルは、日本社会のイノベーションへの寄付意識を高め、日本のイノベーションに貢献することを目指します。また、本イベントで集まった寄付金は、公益社団法人 発明協会の「青少年創造性開発育成事業」に寄付され、全国で開催される少年少女発明クラブの運営補助のほか、未来のイノベーションを担う子ども達の創造性育成に役立てられます。



バイエルは、多くの方が寄付の大切さと役割について考え、寄付に関心をよせ、行動するきっかけとなることを目指した「寄付月間 ～Giving December～ 欲しい未来へ、寄付を贈ろう。」キャンペーンの賛同パートナー申請をしています。
(11/20 現在)

【本イベントに関するお問い合わせ先】

バイエルホールディング株式会社 イベント事務局
株式会社プラップジャパン内 村瀬・橋本・佐藤

TEL:03-4580-9107/FAX:03-4580-9133/メール: n-murase@prap.co.jp

Bayer: Science For A Better Life

バイエルは、ヘルスケアと農業関連のライフサイエンス領域を中核事業とするグローバル企業です。その製品とサービスは、人々のクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上に貢献することを目標としています。同時に、技術革新、成長、およびより高い収益力を通して企業価値を創造することもめざしています。バイエルは、持続可能な発展に対して、そして良き企業市民として社会と倫理の双方で責任を果たすために、これからも努力を続けます。グループ全体の売上高は422億ユーロ、従業員数は119,000名(2014年)。設備投資額は25億ユーロ、研究開発費は36億ユーロです。この数字は、コベストロ社として株式市場に2015年10月6日に上場した高機能ポリマー材料の事業を含んでいます。詳細はこちらをご覧ください
www.bayer.com.

バイエル ホールディング株式会社
2015年11月20日、東京
Bayer Holding Ltd./ Communications

バイエル ホールディング株式会社のお問い合わせ先:
広報本部
松本陽一(Tel: 03-6266-7255, Fax: 03-5219-9705)
www.bayer.co.jp

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、バイエルグループもしくは各事業グループの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれている。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがある。これらの要因には、当社の Web サイト上 (www.bayer.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれる。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負うものではない。